



2022年  
9月6日  
No.A22-05

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

## 中東調査会月間活動誌 (2022年8月)

### 1. 中東調査会の活動

#### (1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2022年8月号 (2022年9月6日付)

1. イスラエル：JCPOA 再合意阻止に向けた外交・軍事行動の活発化
2. イラン：サルマーン・ラシュディ襲撃事件へのイランの反応
3. クウェイト・UAE：駐イラン大使の復帰
4. サウジアラビア：エジプト・ギリシャとの2030年W杯共催立候補案についての報道
5. モロッコ・チュニジア：西サハラ問題をめぐり関係悪化
6. トルコ：パレスチナのアッバース大統領がトルコを公式訪問
7. アフガニスタン：政権崩壊から1年

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/topics/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/))

#### (2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

- ・No.07「ウクライナ戦争の中東地域への影響」  
(8月5日)

※内容はホームページをご参照ください

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/report/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/))

#### (3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- ・No.06「米国がアイマン・ザワーヒリーを殺害」  
(8月2日)
- ・No.07「ナイジェリア首都周辺におけるイスラ

ーム国・西アフリカ州の活動」(8月3日)

- ・No.08「イラク・シーア派民兵によるトルコ軍への攻撃」(8月8日)
- ・No.09「ターリバーン復権後の「イスラーム国」ホラーサーン州」(8月19日)
- ・No.10「フランスのマリ撤退とワグネル主導の過激派掃討作戦の行方」(8月24日)

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/monitor/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/))

#### (4) 中東かわら版の発行

- No.60「アフガニスタン：アル=カーイダのザワーヒリー指導者がカブールで爆死」(研究員 青木健太、8月2日)
- No.61「イラン：EU 仲介による、核交渉再開に向けた動き」(研究員 青木健太、8月2日)
- No.62「サウジアラビア：産業都市計画 NEOM の基幹事業 THE LINE の構想発表」(研究員 高尾賢一郎、8月2日)
- No.63「イラク：サドル派支持者によるグリーンゾーン内でのデモと議会占拠」(研究員 高尾賢一郎、8月4日)
- No.64「サウジアラビア・UAE：米国が武器売却を発表、イエメン戦争の停戦合意延長とOPEC プラスの石油増産がこれに続く」(研究員 高尾賢一郎、8月4日)
- No.65「アフガニスタン：ザワーヒリーAQ指導者の死亡に対するターリバーンの反応」(研究員 青木健太、8月5日)

- No.66「イラン：核合意再建に向けたウィーン協議が再開」(研究員 青木健太、8月5日)
- No.67「カタール：チャド和平交渉に向けた仲介の思惑と影響」(研究員 高尾賢一郎、8月9日)
- No.68「トルコ：エルドアン大統領がロシアでプーチン大統領と会談」(研究員 金子真夕、8月9日)
- No.69「イラン：EUが核合意再建に向けて「最終文書」を提示」(研究員 青木健太、8月9日)
- No.70「クウェイト：アフマド・ナウワフ新内閣の発足」(研究員 高尾賢一郎、8月10日)
- No.71「UAE：「一つの中国」原則への支持表明と米国へのけん制」(研究員 高尾賢一郎、8月10日)
- No.72「エジプト：内閣改造(第3次マドブリー内閣)」(上席研究員 金谷美紗、8月16日)
- No.73「クウェイト：2016年以来となる駐イラン大使の任命」(研究員 高尾賢一郎、8月19日)
- No.74「イスラエル・パレスチナ：イスラエル軍とPIJの戦闘の結果と考察」(上席研究員 金谷美紗、8月19日)
- No.75「UAE：駐イラン大使復帰の決定」(研究員 高尾賢一郎、8月22日)
- No.76「トルコ：エルドアン大統領がウクライナでゼレンスキー大統領、グテーレス国連事務総長と会談」(研究員 金子真夕、8月22日)
- No.77「イラク：ムクタダー・サドル師の政界引退表明とその余波」(研究員 高尾賢一郎、8月30日)
- (<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

## 2. その他 (要人往来)

- 26日、林外相は、総理特使として第8回アフリカ開発会議(TICAD8)に出席するため、チュニジアを訪問した。また、岸田首相はTICAD8 開会式スピーチをビデオ・メッセージで行った。

- 26日、岸田首相は、チュニジアのサイド大統領とテレビ会談した。また同日、林外相は訪問先のチュニジアでジャランディー外務・移民・在外チュニジア人相と会談した。
- 27日、岸田首相は、エジプトのシーシー大統領、リビアのメンフィー執行評議会議長とそれぞれテレビ会談した。
- 29・30日、林外相、松野内閣官房長官、浜田防衛相は、訪日中のイスラエルのガantz副首相兼国防相とそれぞれ会談した。

## 3. 9月の予定

- 9月22日(木)、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(松永 泰行 東京外国語大学大学院教授「イランの今後—対外関係の方向性と内政・経済動向—と地域情勢(仮)」)

### \*法人会員限定

- 9月26日(月)、14:00~15:30、中東情勢オンライン講演会(青山 弘之 東京外国語大学教授「ロシアのウクライナ侵攻がもたらすシリア内戦の均衡変化：クルド民族主義組織PYDの処遇を中心に」)(Zoom形式)

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

\*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

\*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。